

実証実験サポート事業課題調書

所属名又は部局名 消防総務課

テーマ名	使用済み資機材（消防ホース、防火服）の有効活用
背景	年間約200本の消防ホース及び約40着の防火服を、老朽化に伴う更新により費用をかけて廃棄処分している。
解決したい課題	<p>1 処分費用の削減 使用済み資機材の処分に費用がかかるため、処分費用を節約したい。</p> <p>2 廃棄備品の資源化 SDGsの観点から、使用済み資機材を資源として有効活用したい。</p>
目標 (求める解決策)	<p>1 処分費用の削減 使用済み資機材を資源として回収してもらうことで、処分費用をゼロにする。</p> <p>2 使用済み資機材の資源化 使用済み資機材にアップサイクルを施し、製品を市の収入源として活用する。</p>
想定する 実証実験の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済み資機材を活用したアップサイクル品の試作（・販売） ・先端技術を活用した使用済み資機材の資源化、回収先の開拓
実証実験を行う企業 に求める 専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済み資機材をアップサイクル品に加工するための技術 ・商品企画・提案力、ブランディング ・アップサイクル品を販売するための販路
提供可能なサポート	使用済み資機材の提供
実証実験の 打ち合せ方法	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> 対面及びオンライン
実証実験終了後の 本格導入	課題の解決につながる提案であれば、正式導入したい。